

NRIサイバーパテントの大学ソリューションに関する取組み

2017年8月30日

NRIサイバーパテント株式会社
IPソリューション事業本部
営業企画部



1. NRIサイバーパテントとは

2. NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

3. 名古屋大学様 導入事例(知的財産・安全保障輸出管理システム)

4. 大学におけるシステム導入に求められること

1. NRIサイバーパテントとは

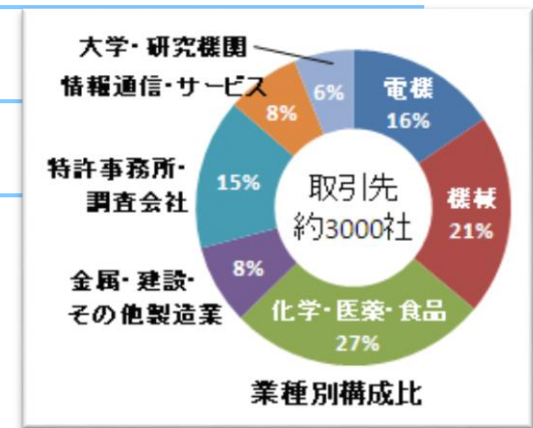
2. NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

3. 名古屋大学様 導入事例(知的財産・安全保障輸出管理システム)

4. 大学におけるシステム導入に求められること

Full Support Partner

社名	N R I サイバーパテント株式会社 (英文名称 : NRI Cyber Patent, Ltd.)
設立	2 0 0 1 年 7 月 1 日
資本金	3 億 円 (株式会社野村総合研究所 100%子会社)
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町 2 - 2 - 1 新大手町ビル 4 F
関西事業所	〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜 1 - 4 - 1 6 アクア堂島西館 7 F
中部営業所	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2 - 1 8 - 2 5 丸の内 K S ビル 1 8 F
ホームページ	http://www.patent.ne.jp
取締役社長	高野 誠司
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 知的財産に関する情報提供サービス 2. 知的財産に関するソフトウェア等の開発および販売 3. 知的財産に関するコンサルティング、教育および研修



NRIサイバーパテントとは

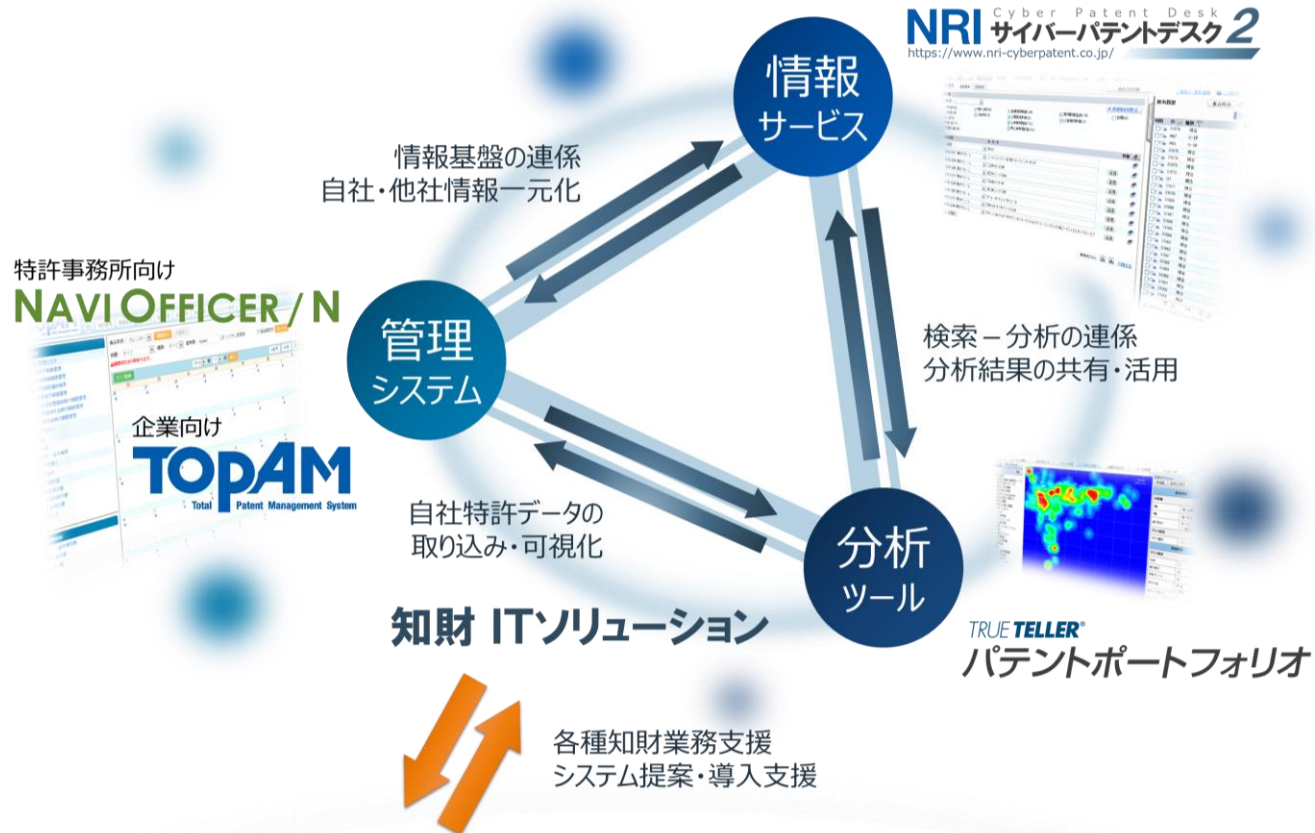
日本初のインターネット特許情報サービスの提供開始から20年 知財業務に関連するサービスの提供を拡大中

- 1996年 12月 **日本初のインターネット特許情報サービス「NRIサイバーパテントデスク」試験提供**
- 2000年 7月 概念検索サービス開始 **(特許情報サービスとしては日本初)**
- 2001年 7月 **NRIサイバーパテント(株)設立 ((株)野村総合研究所100%出資子会社)**
- 2008年 12月 情報共有・ワークフロー基盤を全面強化した「NRIサイバーパテントデスク2」提供開始
- 2012年 10月 インフォコム社より知財管理システム「TOPAM事業」を譲受
- 2013年 2月 「TRUE TELLERパテントポートフォリオ」WEBサービス開始
- 2015年 1月 ISO/IEC27001を全社で取得
- 1月 情報関係を全面強化した知財管理システム「TOPAM NV」提供開始
- 3月 **名古屋大学様に「安全保障輸出管理電子申請システム」を納品**
- 12月 特許事務所向け知財管理システム「NAVI OFFICER / N」販売開始
- 2016年 10月 F R O N T E O社と特許調査におけるA I活用の協業を開始



NRIサイバーパテントとは

「知財ITソリューション」×「知財業務・戦略コンサルティング」で お客様の知財業務のフルサポートパートナーへ



知財業務・戦略コンサルティング

- 研究開発・知財戦略
- 知財業務診断・評価
- 知財教育・eラーニング

1. NRIサイバーパテントとは

2. NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

3. 名古屋大学様 導入事例(知的財産・安全保障輸出管理システム)

4. 大学におけるシステム導入に求められること

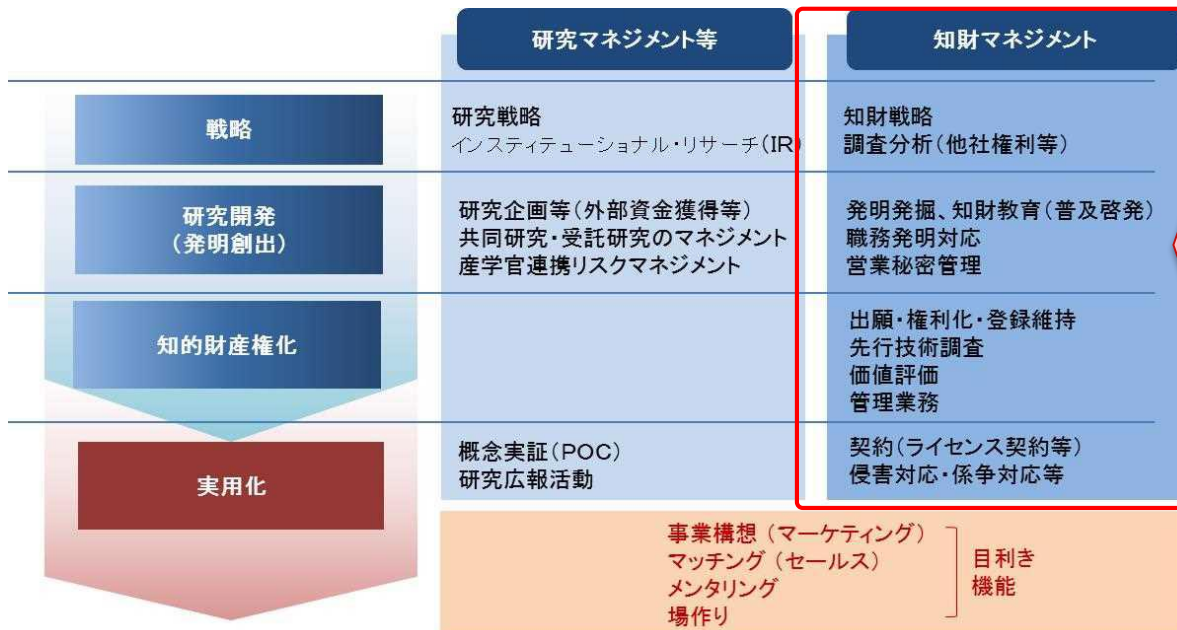
NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

豊富な知財ソリューション & コンサルティング導入実績を元に、大学の知的財産マネジメントを強力に支援

大学において必要と考えられる知的財産マネジメント

- 革新的なイノベーションを継続的に起こしていくために研究マネジメント等と一体で推進
- 企業と同様に経営を意識した戦略的な知的財産の取得・活用
- オープン & クローズ戦略等の企業の事業戦略への対応や事業化視点での知的財産マネジメント

■ 各研究に関する大学の研究マネジメントと知的財産マネジメントのフロー



※オープン & クローズ戦略時代の大学知財マネジメント検討会
「大学の成長とイノベーション創出に資する 大学の知的財産マネジメントの在り方について」より

NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

【活用事例】最新の知財情報により、適切な期限管理と知財関連業務の効率化・省力化を実現



お客様

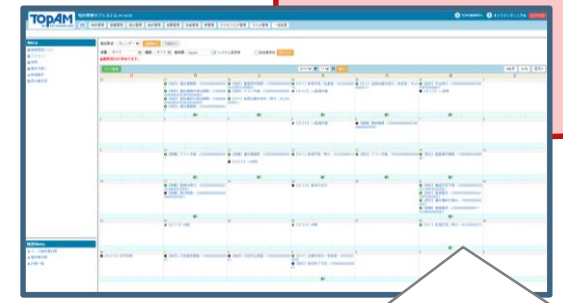
特許事務所から受け取ったプルーフデータも簡単取込

国内出願の最新経過情報や海外出願の書誌データを自動取込

知的財産管理システム



公報データや最新情報をNRIサイバーパテントデスク2の多彩なコンテンツで確認



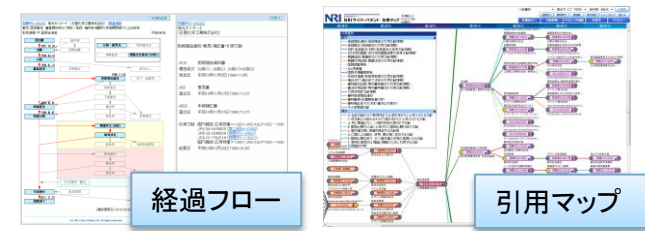
カレンダー表示やメール通知機能の活用で手続き・処理を漏れなく実行

「TOPAM NEWS」にて法改正情報を定期的に配信

業務の効率化によりマネジメントにかかる工数が増加！

NRIサイバーパテント

知的財産情報サービス



提携特許事務所等から収集した約40の国・機関の法改正情報

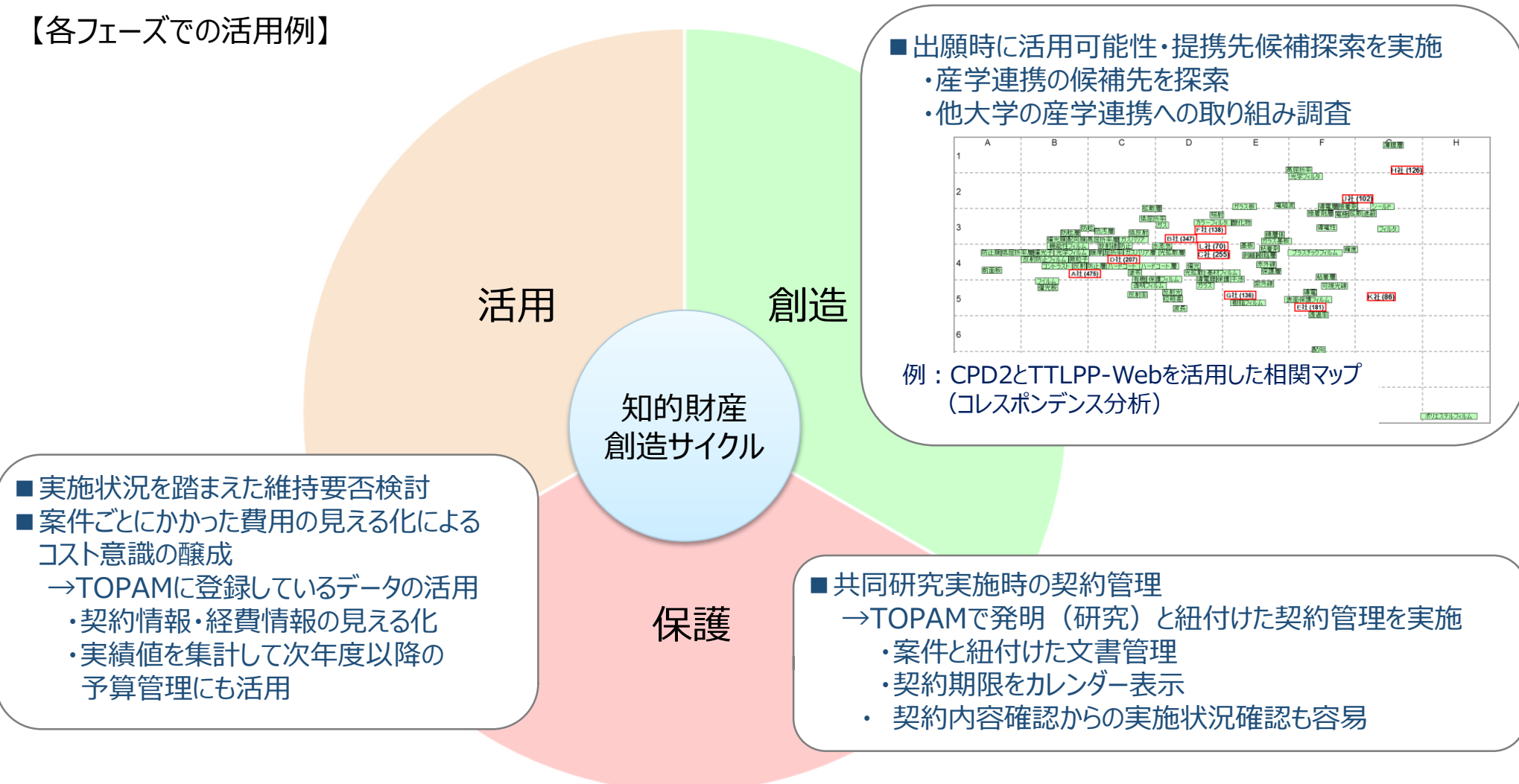
法改正情報 提供国

- AR アルゼンチン/ AU オーストラリア/BR ブラジル/CA カナダ/CH スイス/CN 中国/DE ドイツ/ES スペイン/
- FI フィンランド/FR フランス/GB イギリス/ID インドネシア/IN インド/JP 日本/KR 韓国/MY マレーシア/
- NZ ニュージーランド/PH フィリピン/RU ロシア/SE スウェーデン/SG シンガポール/TH タイ/TW 台湾/
- US アメリカ合衆国/VN ベトナム/ZA 南アフリカ/
- EP 欧州特許制度/EM 欧州共同体商標 (CTM) ・ 欧州共同体意匠 (OHIM)
- WO 特許協力条約 (PCT) ・ 商標国際出願 (マドリッド・プロトコル) ・ 意匠国際出願 (ハーグ協定)
- EA ユーラシア特許制度 (EAPO)/GC 湾岸協力会議 (GCC)
- AP アフリカ広域工業所有権機関 (ARIPO)/OA アフリカ知的所有権機関 (OAPI)

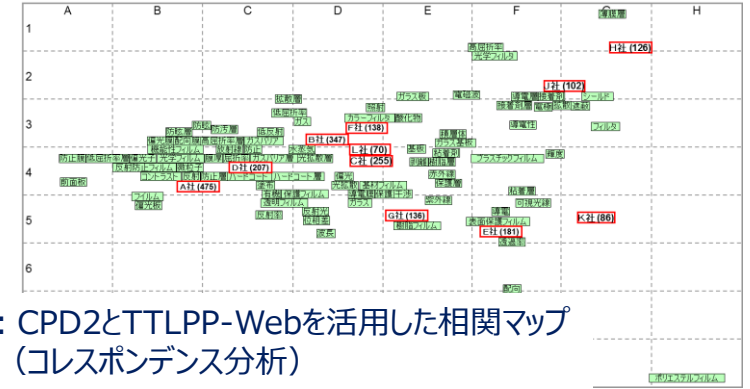
NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

【活用事例】出願以降の各フェイズで、保有する知的財産の管理・分析をタイムリーに実施することにより、大学経営に貢献

【各フェーズでの活用例】



- 出願時に活用可能性・提携先候補探索を実施
 - ・産学連携の候補先を探索
 - ・他大学の産学連携への取り組み調査



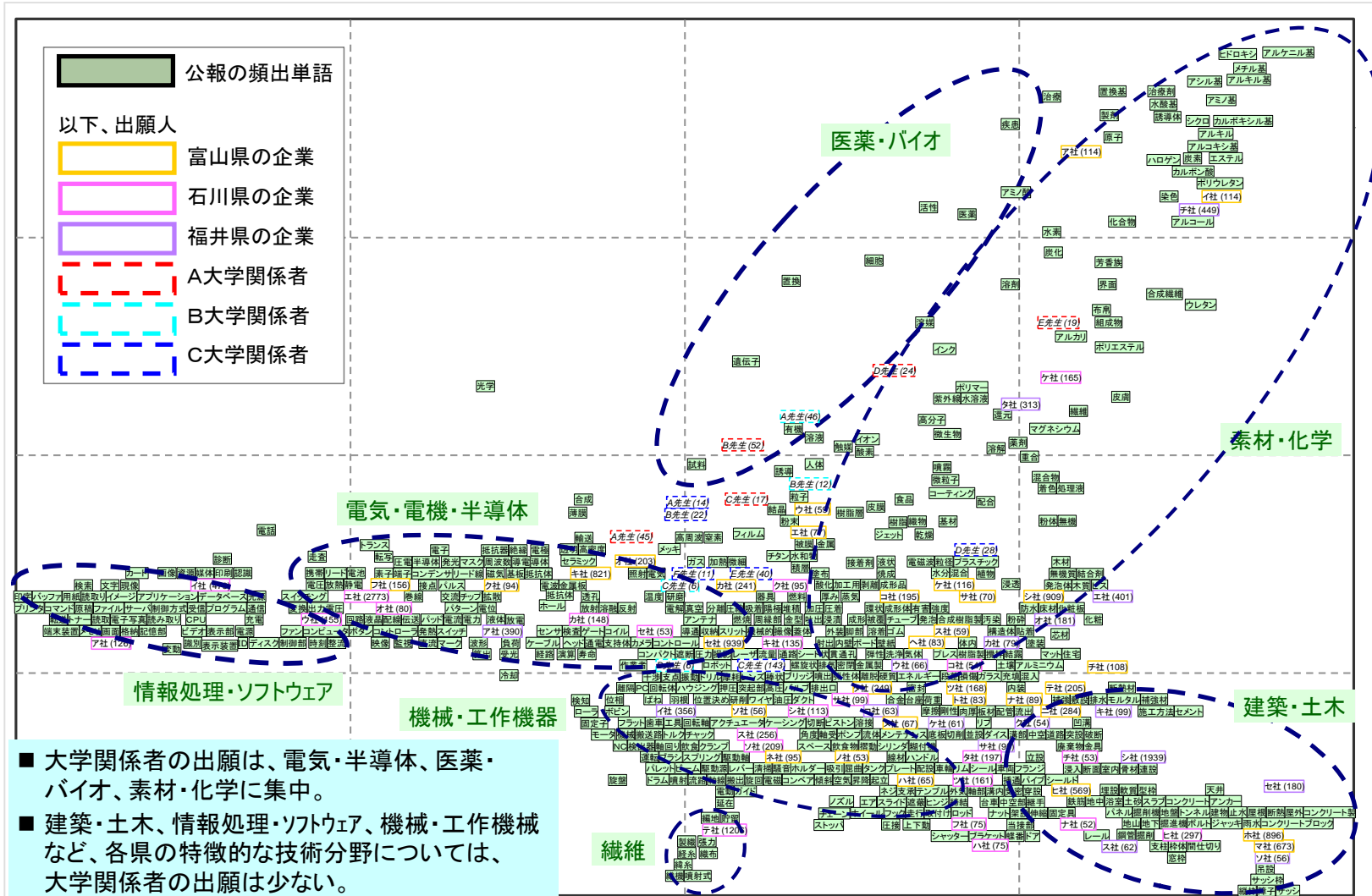
例：CPD2とTTLPP-Webを活用した相関マップ（コレスポネンス分析）

- 実施状況を踏まえた維持要否検討
- 案件ごとにかかった費用の見える化によるコスト意識の醸成
 - TOPAMに登録しているデータの活用
 - ・契約情報・経費情報の見える化
 - ・実績値を集計して次年度以降の予算管理にも活用

- 共同研究実施時の契約管理
 - TOPAMで発明（研究）と紐付けた契約管理を実施
 - ・案件と紐付けた文書管理
 - ・契約期限をカレンダー表示
 - ・契約内容確認からの実施状況確認も容易

NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

【活用事例】大学と企業の技術テーマの俯瞰(産学連携の可能性探索)



出所)北陸先端科学技術大学院大学

1. NRIサイバーパテントとは

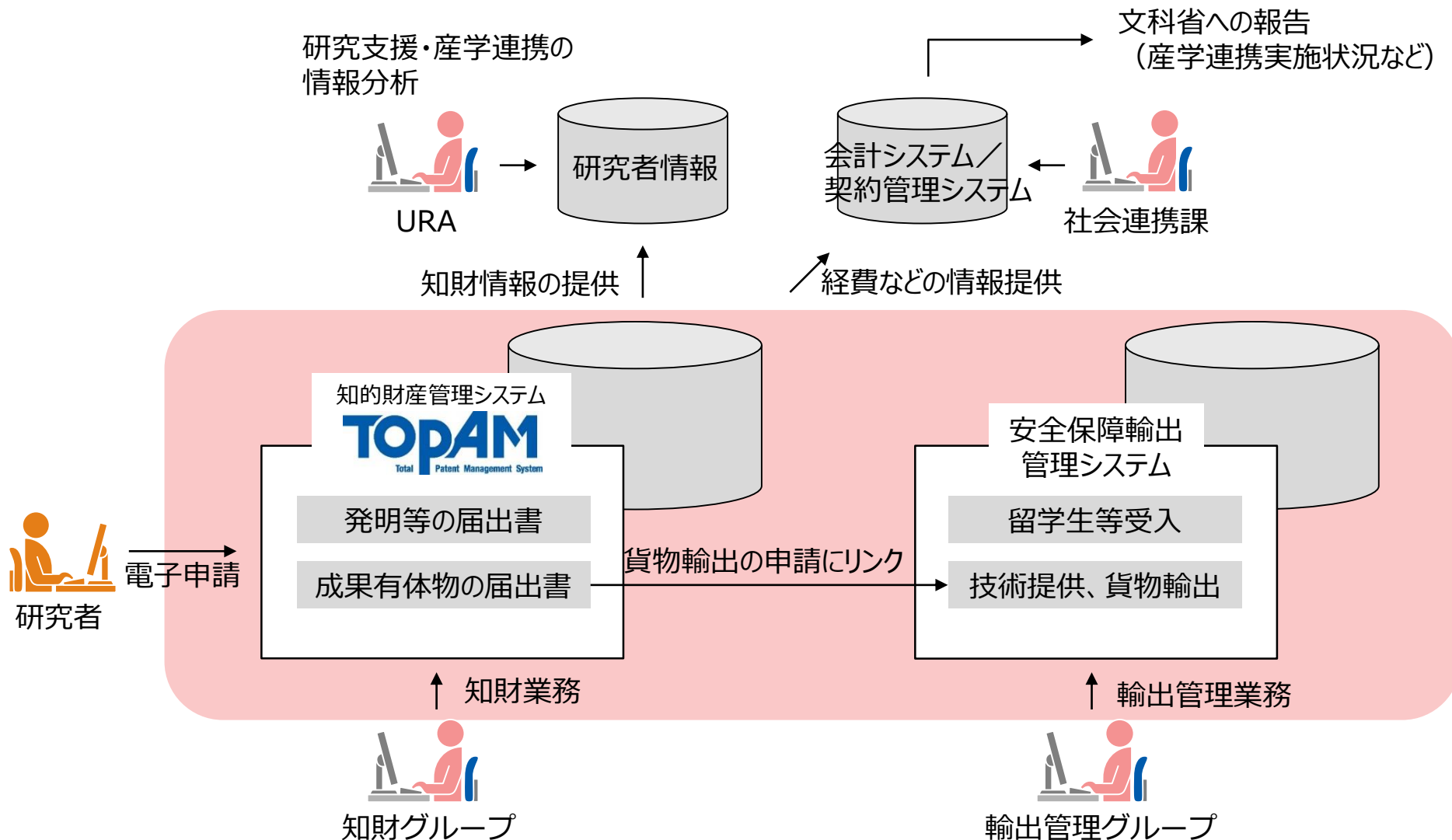
2. NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

3. 名古屋大学様 導入事例(知的財産・安全保障輸出管理システム)

4. 大学におけるシステム導入に求められること

名古屋大学様 知的財産管理システム・安全保障輸出管理システム 導入事例

各担当が利用している業務システムから、情報分析に必要なデータを抽出・連携し、研究支援・産学連携の効果的なマネジメントを実現



名古屋大学様 知的財産管理システム・安全保障輸出管理システム 導入事例

研究者は、学内Webサイトから『知的財産管理・届出システム』へログインし、発明等の届出(≒特許申請)ができるようにシームレスな操作性を実現

The screenshot displays the NRI Cyber Patent system interface. At the top, there is a navigation bar with a search field, language options (English), and utility links like 'お問い合わせ' and 'サイトマップ'. Below this is the header for '学術研究・産学官連携推進本部' (Academic Research and Industry-Academia Cooperation Promotion Department) of '名古屋大学' (Nagoya University).

The main content area is divided into several sections:

- 研究者の方へ (学内専用)**: Researchers (Institutional Use)
- 大学院生・ポスドクの方へ**: Graduate Students and Postdocs
- 産業界・地方自治体の方へ**: Industry and Local Governments
- URA・コーディネーターの役割**: URA and Coordinator Roles

The '知的財産関係' (Intellectual Property) section is highlighted, featuring a '知的財産管理・届出システム' (Intellectual Property Management and Filing System) with a prominent 'ログイン' (Login) button. Below it, there is a link to the '知的財産・届出システム マニュアル (準備中)' (Manual).

The '知的財産セミナー' (Intellectual Property Seminar) section is also visible.

The main interface shows a user logged in as '発明 太郎' (Inventor Taro). The '発明等提案書' (Invention Proposal) form is displayed, with the following details:

- WP管理番号:** WUS0000054 [HACREATE]
- 発明等提案書** (Invention Proposal)
- 送信** (Send) button is active.
- グループステータス:** 発明等届出書入力 (Invention Filing Form Input)
- ステータス:** 新規作成中 (New Creation)

The '記入者情報' (Author Information) section shows:

- 所属部局:** 0002 大学本部 (Department: 0002 University Main Department)
- 研究室:** 先進研究室 (Research Room: Advanced Research Room)
- 職員/学生番号:** HACREATE
- 氏名:** 発明 太郎 (Name: Inventor Taro)
- 職名/学年:** TPR 教授 (Position: TPR Professor)
- カナ:** ハツメイ タロウ (Kana: Hattsumei Tarou)
- 英字:** kera (English: kera)
- 学内電話:** (Institutional Phone)
- 学内Email:** (Institutional Email)
- 個人Email:** (Personal Email)
- 学内の居所:** 研究開発棟 201 号室 (Institutional Residence: Research Development Building 201 Room)

The 'A: 書誌事項' (A: Bibliography) section shows the '発明' (Invention) details:

- 発明の名称:** テスト案件修正 (Invention Name: Test Case Correction)
- 発明完成の年月日:** (Date of Invention Completion)

The bottom of the page indicates 'ページが表示されました' (Page displayed).

1. NRIサイバーパテントとは

2. NRIサイバーパテントが提供する大学向けソリューション

3. 名古屋大学様 導入事例(知的財産・安全保障輸出管理システム)

4. 大学におけるシステム導入に求められること

導入に必要なことは「研究者も享受できるメリットの提示」と「学内調整の推進力」

- システムを利用する研究者にとってのメリットを説明することが導入の促進と導入後の活用に有効
 - 研究者のメリットの例
 - 自分の発明した知的財産を“見える化”
 - 届出後の進捗状況をWebブラウザから簡単に照会可能！
 - 操作が簡単となり、届出も照会もこれまでに比べて負担軽減！

- 導入までの学内手続きは多種多様、ひとつずつ乗り越えるための推進力が必要
 - NRIサイバーパテントがプロジェクトの推進も支援！
 - 部局、教授会での説明等、学内のコンセンサスを得るためには学内に繰り返し説明することが必要
 - パッケージの導入だけではなく、プロジェクトのコーディネーターとして情報システム部門等との調整を実施
 - AWS等クラウド環境を活用した試行環境を提供、実際にシステムを試していただきながら検討が可能
 - 利用者向け学内説明会の開催
 - 導入時には利用者向けの訪問説明会を開催し、システムをすぐにご利用いただけるように支援



NRIサイバーパテント株式会社は、
ISO/IEC27001を全社で取得しております。

■お問い合わせ先

NRIサイバーパテント株式会社

IPソリューション事業本部 営業企画部

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル4F

TEL : 03-5208-1011 / FAX : 03-5208-5550

E-Mail : patent@nri.co.jp